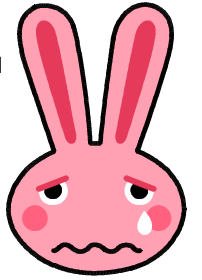




まあいいか、その一言でもう一年 ～受験に失敗した理由は？



●2022年4月、勝田ヶ丘志学館と、松江北高補習科の生徒に受験がうまくいかなかった理由を自分なりに分析してもらった。★太字は多数意見。

(編) 八幡成人

- ★★基礎・基本を疎かにしていた。
- ★★各科目の勉強のバランスが悪かった。得意科目ばかりやり、苦手科目はほったらかしにしていた。
- ★模擬試験の復習を疎かにしていた。点数しか見ていなかった。
- ★★復習をしっかりと行っていなかったの
で、力が定着しなかった。
・できないことへの「言い訳」をしていた。
- ★スマホの奴隷になっていた。ゲーム・スマホが我慢できず、勉強時間を確保できなかった。
・自分はできる、と錯覚していた。
- ★★苦手科目を克服できなかった。
・やみくもに問題集ばかりやっていた。
- ★勉強時間が圧倒的に足りなかった。
・日々の授業で寝ていた。
・基礎ができていないのに、焦って発展問題ばかりやって、基礎を取りこぼしてしまった。
・授業中は別の勉強をやっていて、先生の話聞いていなかった。
・自分に甘いところがあった。
- ★計画性に乏しく、ただひたすら勉強をしていた。計画ばかり立てて実行できなかった。
・努力の仕方を間違え、非効率的だった。ただ勉強量をこなしている自分に満足していた。
・他人の助言を無駄にしていた。軌道修正できなかった。
・ながら勉強をしていた。



- ・自分一人で勉強して、先生に聞きに行くことが少なかった。
- ・問題に対してどう向き合えばいいのかが分からなかった。
- ・数学が圧倒的に弱かった。
- ・英単語や英文法といった英語の土台部分を復習せずに赤本を解いていた。
- ・問題集のレベルが自分に合っていなかった。
- ・楽をしようと思っていろいろな参考書に手を出した。
- ★★「共通テスト」の結果で、「もうだめだ」と思い勉強しなかった。
・間違った努力をしていた。
・二次試験の過去問を解く量と分析が足りなかった。

★これだけは絶対！（八幡）

- ・基礎・基本の重要性 — 英語で言えば単語と文法
- ・苦手科目の克服 — 逃げない！
- ・日々の授業の取り組み
- ・復習の重要性 — 「復習」で力がつく！
- ・模擬試験の見直し — 「やりっ放し」が一番たちが悪い
- ・計画性の重要性
- ・勉強時間の確保 — 「学年+2」が基本
- ・最後まであきらめない！ — 何が起こるか分からない
- ・スマホの奴隷にならない！

